

芸術鑑賞 「風の声が聞こえる」 (表現倶楽部「うどい」)

8月27日(金) 活水中学高等学校では、表現倶楽部「うどい」(大阪狭山市)による劇「風の声が聞こえる」の芸術鑑賞の時を持ちました。

表現倶楽部の誕生は、平成14年1月、大阪狭山市立第三中学校の沖縄旅行(命の大切さを考えるきっかけになる出会いと体験)に始まり、その4年後の平成18年6月に結成されたそうです。表現倶楽部を素敵な出会いの場所(居場所)として位置づけ、思春期の中高生が、音楽(唄)・踊り・劇で表現することを

を通して、皆に感動を与えています。仲間とともに

目標をもって「一生懸命な自分」を表現することで、驚きや喜びを感じ、自己を見つめ直し、自分の良さの発見や生き方を考える場となっているそうです。

懸命さや熱意がピンピン伝わる劇に、生徒達一同感激していました。皆さんの熱演に感謝いたします。ありがとうございました。



(生徒の感想) 原文そのまま

- ・ 同じぐらいの学年の人たちが、あんなにすごい劇をしていてとても驚きました。観ていて、すごく引き込まれました。
- ・ 劇に込めた熱い思いが伝わってきて、とても感動しました。ここまで完璧に演じるには、相当な努力と繰り返しの練習が必要だったろうなと思いました。
- ・ 劇を見せて頂き、色々な事を考えさせられ、命の大切さについて学んで行こうと思う気持ちになりました。
- ・ 劇を通して、沖縄地上戦の悲惨さを身に染みて感じる事ができました。改めて命の尊さを気付かされた後のミズキとナミの感動の再会の場面では涙が出ました。



- ・ とてもクオリティが高く、演技が素晴らしくて、劇の途中何度も泣きそうになりました。
- ・ 同じ年代の人たちが、私達に命の大切さ・尊さの気持ちを伝えようと懸命に演技してくれて感動しました。
- ・ 唄もダンスもカッコ良く、みずき役の人の演技のうまさにビックリ!
- ・ 最初の一言めのセリフからすごく引きつけられました。

(生徒からのメッセージ) 原文そのまま

- ・ 迫力ある演技で圧倒されました。頑張ってくださいね!これからも応援してますヨ!
- ・ みんな、カッコよかったよ。
- ・ 素張らしい劇をありがとう。感動です。
- ・ 長崎まで来て下さってありがとうございました。
- ・ また、機会があれば、皆さんの劇を観たいな!

